

事業所名 グループホームひえいの郷

作成日：平成 22 年 9 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会議の中で出された事項について検討結果や経過を報告し、改善につなげていく必要がある。	会議のなかで出された意見や、提案などを受け改善出来るところは改善した事項の報告、または経過報告が出来るようにしていく	会議の中で運営推進委員の方に積極的に意見を求めていく。また意見を引き出しやすいよう、グループホームでの活動状況を詳しく報告していく。	12ヶ月
2	5	行政に対しては郷の便りや運営推進会議の中の状況報告に留まりがちである。	行政との連携を深めるため、積極的な情報交換に努める。	郷のたよりなどグループホームでの状況報告を直接行政に出向くことで、行政からの情報等を受けグループホームでの活動、行事に生かしていく	12ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた支援について当事業所では併設施設利用もある事をお話している。	終末期ケアについては職員に対して知識を深める事を目標とする。	毎月行っている職員研修のなかで終末期ケアについて研修を行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。